

第 34 回 埼玉県がん診療連携協議会 議事録

日 時 : 令和 7 年 7 月 17 日 (木) 14:00~15:40

配信会場 : 埼玉県立がんセンター

形 式 : オンライン会議

出 席 者 : 26 施設

内 容 :

1. 開会

協議会長より開会の挨拶があった。

2. 議題

各部会長から今年度の活動について連絡・報告があった。

(1) 情報連携・相談支援部会

以下の内容について報告された。

- ・都道府県がん診療連携協議会情報提供・相談支援部会での内容

今後の情報提供・相談支援部会のあり方、ロジックモデルを用いた部会の計画立案、相談シート報告の意義を明文化、がん相談支援センターの相談員研修等

- ・6/26 情報提供・相談支援部会

分科会（研修企画 / 災害対策・広報 / 事業推進）の3本柱

- ・地域相談支援フォーラム in 東京・千葉・埼玉・神奈川（11/8 土 13:00~16:30）

- ・相談支援部会 相談員研修（10/25 土 13:00~16:00）の開催案内

(2) 緩和ケア部会

以下の内容について報告された。

- ・第4期がん対策推進基本計画における緩和ケアについて

- ・第18回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会（緩和ケアに関わる内容）

- ・地域連携緩和ケアカンファレンス、緩和ケア病棟回診同行研修、緊急緩和ケア病床

(3) 研修教育部会

以下の内容について報告された。

- ・埼玉県合同キャンサーサーボードについて

- ・他職種連携化学療法研修会について

(4) がん登録部会

以下の内容について報告された。

- ・都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会報告

- ・院内がん登録について

- ・県内がん登録部会について

(5) 看護部会

以下の内容について報告・情報共有がされた。

- ・第14回埼玉県がん診療連携協議会 看護部会の開催予定
- ・第18回がん看護公開講座 概要

(6) 関連団体からの報告

以下の内容について報告・情報共有がされた。

- ・都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会
2040年を見据えたがん診療提供体制のあり方、がん罹患者数の変化率、手術/放射線/薬物療法の需要推計、医師数の推移、がんゲノム医療提供体制の推移、エキスパートパネルの実施/構成員の要件、2040年を見据えたがん医療の均てん化・集約化に係る基本的な考え方/医療行為/検討の進め方

(7) 事前アンケート結果について

- ・核医学治療の普及に伴う地域連携体制について
7/2研修会結果（視聴数188名）アンケート結果

3. 疾病対策課からの情報提供

埼玉県疾病対策課から以下の連絡事項が伝えられた。

- ・小児・AYA世代の終末期がん患者の医療体制整備事業
- ・がん患者ウェルビーイング支援事業
- ・がん診療連携拠点病院等の指定状況及び診療実績公開について
- ・埼玉県がんピアサポーター養成派遣事業

4. その他

「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展

“埼玉県リレー2025”開催（巡回）のお願い

5. 閉会

協議会長より閉会の挨拶があった。次回は令和8年2月開催予定。

以上